

山行報告		報告者	石原 庸吉
●山名	斑尾山(1382m)		山域 上信越
●山行目的	最後の北信五岳踏破	●山行形態	積雪期登山
●山行期間	2026年02月13日(金)		天候 曇りのち晴れ
●メンバー	CL	石原 庸吉	SL
●コースタイム			
まだらおの湯7:56(166分)⇒10:42斑尾山▲10:44(10分)⇒10:54大明神岳11:14(12分) ⇒11:26斑尾山11:28(96分)⇒13:04まだらおの湯 山行:4:44、休憩:0:24、合計:5:08、距離:7.1km、登り:583m、下り:582m			
●現地状況及び感想その他			
<ul style="list-style-type: none"> ・登山ポストは無し、「まだらおの湯」までの道路は除雪前だったようで少し滑った、帰日も雪が盛り上がった場所に乗ると滑った。 ・6時過ぎに現地に着いたが昼前から晴れ予想だったので1時間程待機、「まだらおの湯」の軒下の喫煙所が乾いた場所だったので支度とギアの片付けで重宝した、トイレも夜間利用可能だった。 ・スタートは「まだらおの湯」の裏からだったツボ足で行こうと思ったがノートレースで雪も多かったので今日もスノーシューを装着した(今日は距離も短いので重石のアイゼンは置いていった)、最初は大池を過ぎて急に曲がり緩やかな登りでキャンプ場らしき小屋群を越え更にGPSで取得したルートと違うが数日前に団体さんが通過したと思われる安全なルートへ更に曲がって進み車道らしい場所へ登り切り少し進むと登山口に辿り着いた。 ・登山口からは地元の1000mクラスの山に良くある九十九折の急登りで標高300mを進むここではスノーシューのヒールリフトが活躍してくれた、途中唯一の登山者とすれ違うがツボ足だった(若いな~)、なんとか尾根に登り切り後500mを100m登らないといけないと思ってスマホを見たらもう標高50m弱だったのではんびり綺麗な樹氷を見ながら展望の無い山頂へ。 ・山頂から展望のある大明神岳までは少し下りの400mぐらいだったので反対側の斑尾高原スキー場から登ってきたらしいスキーのトレースを利用して少し雪庇状態の場所を越えて山頂へ、大明神岳では全面に野尻湖が見えたが飯縄山~戸隠山~黒姫山~妙高山は全て山頂を雲で隠していた、食事をしながら暫く待っていると天候が良くなり遠くに鹿島槍ヶ岳と思われる白い綺麗な山が見れた、帰りに振り返ると斑尾山、少し移動したら昨日登った四阿山らしい山も見れたので満足してもう一度斑尾山へ、少し声がしたと思ったらさっきよりも更にスキーのトレースが着いており急勾配までの尾根はトレースを利用して楽に降れた。 ・急勾配の下りは滑らないように若干慎重に降ったが途中で疲れてスノーシューによる蹴躓きで大転倒してしまった、登山口まで戻りトレースは薄いがGPSで入手したルートで下山こちらの方が近道だった、後は惰性でまだらおの湯までのんびり下山しました。 			
●ヒヤリハット報告			
<ul style="list-style-type: none"> ・前日の山行の疲れが温泉の中でも足が攣ってしまい本日の山行が不安だった。 ・前日、車中泊場所を「道の駅 FARMUS 木島平」に選んだがそちらは斑尾高原スキー場の近場だった、一旦飯山ICまで戻り「まだらおの湯」へ前日ナビ検索して良かった。 			
●事故の有無(有の場合その詳しい状況と原因、対策)			
・特に無し			
●準備段階での問題点とその対策			
・昨日、登山口までのアプローチをミスしたので慌てず現地へ向かう。			

